

# 安全報告書

(2015年度版)



北近畿タンゴ鉄道株式会社

## 1 はじめに

当社は、平成27年4月1日から開始した上下分離による鉄道事業再構築において、第三種鉄道事業者として基盤を保有するとともに、計画に基づいて必要な設備投資を行っています。また、当社から第二種鉄道事業者のWILLER TRAINS株式会社へ維持管理・修繕等を委託する中で、同社が基盤を使用して運行事業を行っています。

鉄道事業にとって最も重要な「安全の確保」に関して、車両の保守管理についてはWILLER TRAINS株式会社が、鉄道施設の保守管理については当社が主体となって、双方が協力しながら日々の安全・安定輸送に努めています。

今年度は、鉄道事業再構築の2年目となり、WILLER TRAINS株式会社と一層の連携を図り、皆様の信頼に応えられるようさらなる安全確保に努めてまいります。また、鉄道事業再構築の目的の達成に向けて、民間事業者の力が最大限に発揮できるように、施設保有会社として基盤管理を進めてまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態を公表するものであり、御一読くださり、御意見をいただきますようお願い申し上げます。

北近畿タンゴ鉄道(株) 代表取締役社長 吉岡 正和

## 2 安全に関する基本方針

社員一同安全第一の意識を持って、安全管理規程をはじめ各種規程を遵守するとともに、安全に関する行動規範に基づき、社内に安全風土、安全文化を構築します。

### 基本方針

当社は、安全に関する基本的な方針を次のように掲げ、社長以下社員全員に安全に係る行動規範として周知・徹底しています。

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- (5) 事故、事故の恐れのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事態が発生したときは、人命救助を最も優先に行動し、速やかに安全適切な処置を取ります。
- (6) 情報はもれなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

### 3 「安全への取組み」について

平成27年度は上下分離による鉄道事業再構築に取り組んだ初年度であり、当社は鉄道施設を保有する第三種鉄道事業者として、運行事業を担う第二種鉄道事業者の「WILLER TRAINS 株式会社」との緊密な連携に努めてまいりました。

「鉄道施設等の使用及び管理等に関する契約書」に基づき、鉄道設備及び車両の維持修繕を委託する中で、鉄道施設の保守管理は当社が主体となることから、疑義あるごとに第二種鉄道事業者へ指示を行うとともに、毎月実施状況報告を受け安全性を確認しているところです。四半期毎には、管理項目・維持・修繕等の詳細に渡る実施状況の確認検査を実施し、必要に応じて改善等の指示を行っています。

また、外部有識者等により構成する「安全評価外部委員会」を開催（27/11/27）及び沿線自治体等で安全に関して意見交換を行う「安全連絡協議会」を開催（27/12/17）し、更なる安全の向上を図るための評価・助言を受けたほか、安全性に関する項目を含むモニタリングも行い、輸送の安全確保に万全を期しています。

### 4 27年度に実施した「安全確保」の取組み

平成27年度は、国、京都府、兵庫県、沿線自治体からの支援を受け、施設の改良・更新を進め、設備の保安度向上を図りました。

項 目	具 体 策
木柱のコンクリート化	峰山～夕日ヶ浦木津温泉間 37本
自動列車停止装置（ATS）新設（速度照査用）	西舞鶴～天橋立間 80個
コンクリートまくら木化	宮津～天橋立間 640本
軌道道床(砕石化)	天橋立～小天橋間 352m
鋼橋りょう（鋼桁）の改良	西舞鶴～四所間 新川橋りょう 峰山～網野間 矢立橋りょう
レール交換(50T から 50N)	峰山～網野間 1,672.3m
線路側溝改良（伏び）	与謝野～かぶと山間 5カ所
連動装置（補助制御盤更新）	峰山1組
列車無線設備更新	移動局 63局 遠隔制御含む
自動閉そく装置(信号機 LED 化)	丹後由良・栗田・宮津・峰山 36基
遠隔放送装置更新	宮津駅 放送装置 一式
発車標取替（LED 発車標）	宮津駅 発車標
設定器及び端末機の取替(Dis 車両)	Dis(8000形)車両 10両(5編成)
基礎ブレーキ装置の改修（KTR 車両）	KTR(700.800形)車両 3両

## 5 28年度「安全確保」の計画

平成28年度も、引き続き、国、京都府、兵庫県、沿線自治体からの支援により施設の改良・更新を推進し、設備保安度の向上を図ってまいります。

項 目	具 体 策
木柱のコンクリート化	網野～豊岡間 53 本
自動列車停止装置（ATS）新設 （速度照査用）	与謝野～久美浜間 82 個
コンクリートまくら木化	宮津～天橋立間 532 本
トンネル改良	与謝野～京丹後大宮間 31.9m
コ線橋改築	網野駅・久美浜駅
レール交換(50T から 50N)	丹後由良～栗田間 468.9m
分岐器の重量化 (40N8#から 50N8#)	久美浜駅内 31 号分岐器
線路側溝改良（伏び）	西舞鶴～岩滝口間 4 カ所
警報機・遮断機他更新	網野駅内 網野街道踏切道
障害検知装置の新設	網野駅内 網野街道踏切道
列車無線設備の改良、更新	地上局 6 局
信号機構更新(信号機 LED 化)	天橋立・与謝野・京丹後大宮・網野 38 基

## 6 27年度「安全に関する状況」について

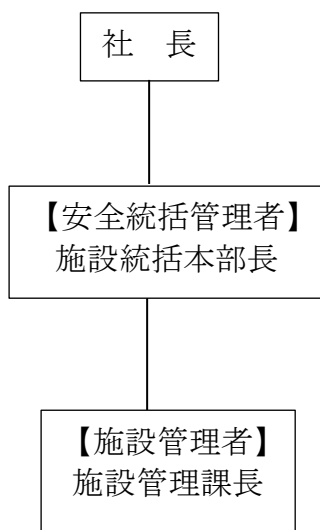
平成27年度における当社施設の保守管理において、第三種鉄道事業者として報告すべき不具合・事故・災害の発生等はありません。

また、平成28年1月に近畿運輸局の保安監査を受検しています。

## 7 安全管理体制

社長を最高責任者とし、それぞれの管理者の責務及び権限を明確にし、安全管理を進めます。

### (1) 安全管理体制



### (2) 主な管理者の役割

役 職	役 割
社 長	全社的な安全管理体制の確保及び安全意識の徹底を図り、輸送の安全の確保に関する最終責任を負う。
安全統括管理者 (施設統括本部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
施設管理者 (施設管理課長)	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。

安全報告書の内容や弊社の取組みについて、御意見をお寄せください。

御連絡先 北近畿タンゴ鉄道株式会社

電 話 0 7 7 2 - 2 5 - 1 6 7 9

F A X 0 7 7 2 - 2 2 - 8 1 4 1

受付日時 月～金 9：00～18：00(土・日・祝日を除きます。)